

共産党議員団 危険箇所を調査

「大雨が降ると排水路の水があふれて大変。改善してほしい」と水口町植区の住民から要望が寄せられたため、18日に同区役員の案内で小西喜代次・岡田重美の両議員が現地を調査しました。区では8年ほど前から市に要望を繰り返しているようですが、改善されていません。先日の大雨時には道路に水があふれたとのこと。早急な改善が求められます。

日本共産党甲賀市議員団は、議会閉会中も市民のみなさんの願い実現へ、要望が寄せられた現地を訪問し、調査を行っています。

水口町・植地区の排水対策



綾野地域の用水路の調査

また23日には、地元の方からの要望もあり、山岡光広・小西喜代次・岡田重美の議員団が揃って水口町綾野・名坂地域の用水路の危険箇所を見て回りました。柵を設置するなどの対策が必要ではないかと思われる箇所が数か所ありました。市民の安心安全のため、引き続き危険箇所の調査をする必要性があると感じました。

カジノノ法強行成立 優先すべきは災害対応ではないか

刑法が禁じる賭博場であるカジノを解禁するカジノ実施法が、20日の参院本会議で成立しました。西日本豪雨被害が拡大する中、「カジノよりも災害対策を」と求める国民の声を無視し、安倍内閣は法案を強引に押

し通しました。ギャンブル依存症の拡大、多重債務問題の再燃、青少年への悪影響、反社会的勢力の介入、風俗の悪化など国民生活に大きな影響を与えるとして、日本弁護士連合会など幅広い団体が反対の声をあ

げています。カジノ実施法は、日本人から吸い上げたお金を海外資本に提供する「最も悪質な売国法」です。日本のどこにも賭博場はいりません。日本社会に深刻な弊害をもたらすカジノ実施法は廃案しかありません。

近況

総務常任委員会視察研修

小西喜代次

7月9・10日の両日に総務常任委員会の視察研修が行われました。9日の富山県射水市は「公共施設等総合管理計画」が視察テーマ。甲賀市も現在「公共施設最適化計画」が提案されていますが、射水市は市民との合意形成に2年間かけているなど、市民との合意形成に時間をかけた取り組みが教訓的でした。(写真は射水市役所前)



10日の福井県坂井市は空き家(町家)活用が研修テーマ。歴史的な文化や遺産を活かし、空き家と化した町家を活かした賑わいの創出をつくる取り組みが参考になりました。

- 9月議会日程
- ◆ 会期 8月27日(月)～9月28日(金)
 - ◆ 請願・意見書の締め切り 8月20日(月)の正午
 - ◆ 一般質問の通告締め切り 8月24日(金)の正午
- みなさんのご意見、ご要望をお寄せください。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2018年 7月 29日 第226号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
Tel 83-0765
Fax 83-0765



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696